

1. 概況

当月の通信機器^[国内]の受注・出荷は638億円、前年同月比28.9%減と5か月連続で減少した。有線端末機器は、電話機(同比6.4%増)、インターホンとその他合計(同比36.3%増)が同比を上回ったが、VoIP-GW(同比5.2%減)、事業所用コードレスホン(同比14.5%減)、ファクシミリ(同比21.1%減)が同比を下回ったため、全体では187億円(同比8.2%減)と減少した。

移動体端末機器は、携帯電話の出荷が台数・金額とも大幅に減少し、業務用無線なども特需が落ち着いたことから減少して、全体では129億円(同比72.2%減)と減少した。

有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比18.3%減)などが同比を下回ったが、ボタン電話装置(同比14.6%増)、デジタル伝送装置(同比186.3%増)、PON-MC(同比19.2%増)などが同比を上回ったため、全体では202億円(同比87.9%増)と大幅に増加した。

無線ネットワーク関連機器は、基地局通信装置(同比39.6%増)と同比を上回ったが、固定通信装置(同比35.4%減)が官庁向けの衛星系で大幅に減少して同比を下回り、全体では71億円(同比7.9%減)と減少した。

その他ネットワーク関連機器は、ルーター(同比28.1%増)が通信事業者向けに大幅に増加し、LANスイッチ(同比21.8%増)、その他(同比85.2%増)もその他民間向けに増加して同比を上回ったため、全体では38億円(同比30.8%増)と増加した。

通信機器用部品は11億円(同比36.3%減)と減少した。

2. 受注・出荷実績

| 機 種 別 | 月・期別 | | 前年同期 | | 1月～7月 | |
|-------------------------------------|--------|-----------------|--------------|-----------------|---------|-----------------|
| | 7月 | 前年同月 比増減率(%) | 4月～7月 累 計 | 前年同期 比増減率(%) | 累 計 | 前年同期 比増減率(%) |
| 通 信 機 器 | 63,807 | -28.9 | 283,959 | -20.2 | 688,162 | 2.1 |
| 端 末 機 器 | 31,555 | -52.6 | 163,342 | -25.2 | 321,501 | -21.5 |
| 有 線 端 末 機 器 | 18,697 | -8.2 | 78,168 | -6.5 | 153,804 | -9.4 |
| 移 動 体 端 末 機 器 | 12,858 | -72.2 | 85,174 | -36.8 | 167,697 | -30.1 |
| ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器 | 31,152 | 45.5 | 116,201 | -10.7 | 358,112 | 42.8 |
| 有 線 ネットワーク関連機器 | 20,195 | 87.9 | 66,077 | 17.1 | 129,169 | 14.4 |
| 無 線 ネットワーク関連機器 | 7,117 | -7.9 | 38,742 | -37.5 | 202,894 | 78.0 |
| そ の 他 ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等) | 3,840 | 30.8 | 11,382 | -2.0 | 26,049 | 9.0 |
| 通 信 機 器 用 部 品 | 1,100 | -36.3 | 4,416 | -40.1 | 8,549 | -34.7 |

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく 2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず
3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

